

2022年2月16日

報道関係者各位

GROUND 株式会社

GROUND、

食品スーパー・カスミへ自律型協働ロボット『PEER』を追加導入

— 2月17日オープン「BLANDE研究学園店」で食品宅配サービスの商品ピックアップ業務を支援 —

日本の LogiTech[®]*1 をリードする GROUND 株式会社(本社:東京都江東区、代表取締役社長 CEO: 宮田 啓友、以下「GROUND」)は、2022年2月17日(木)に新規開店するユナイテッド・スーパーマーケット・ホールディングスグループ(以下、U.S.M.H)の事業会社、株式会社カスミ(本社:茨城県つくば市、代表取締役社長:山本 慎一郎、以下「カスミ」)の新業態店舗「[BLANDE研究学園店](#)」へ自律型協働ロボット『PEER』を追加導入します。『PEER』は、U.S.M.H のスマホ決済サービス「Scan&Go Ignica」におけるオンラインデリバリーサービスでの顧客体験のさらなる向上を実現するため、店内における商品ピックアップ業務の効率化を支援し、食品宅配サービスに加えて非接触型店頭受取サービスの利用拡大に貢献します。



「BLANDE研究学園店」で実稼働する自律型協働ロボット『PEER』

GROUND は、2022年1月28日(金)に新規開店したカスミの「[BLANDEつくば並木店](#)」において、国内初事例となる食品宅配サービスのピックアップ作業支援を目的に自律型協働ロボットを導入しました。

今回、『PEER』はカスミの新業態店舗「BLANDE」において2店舗連続で採用されることとなり、同社が検討を進めているマイクロフルフィルメントセンターの実現に向けたデジタルトランスフォーメーション(以

下、DX)の一端を担います。『PEER』は、両店舗で働く従業員の商品ピッキング支援を行うとともに、お客様が買い物をされている店内を自律走行し、ピッキングされた商品を搬送します。

「BLANDEつくば並木店」および「BLANDE研究学園店」は、カスミが提案する新たなスーパーマーケットのカタチを体現した新業態店舗です。「人」「食」「生活」「文化」が、商品・サービスを通じて交じり合う店づくりが目指されており、他店にはないコンセプトや特長を有した店舗設計がなされています。

GROUND は、カスミが目指す「人」「食」「生活」「文化」が、商品・サービスを通じて交じり合う店づくりをDXの推進により、支援します。

■『PEER』導入の概要

導入ロボット:自律型協働ロボット『PEER』

導入日 :2022年2月16日(水) ※店舗プレオープン日

導入場所 :「BLANDE研究学園店」

茨城県つくば市研究学園三丁目23番3号

導入用途 :スマホ決済サービス「Scan&Go Ignica」におけるオンラインデリバリーサービスの店内での商品ピッキング作業を支援することにより、「BLANDE研究学園店」で働く従業員の業務スマート化および省人化を実現するため。

広さ :1,997 m²(売場面積)

■『PEER』提供の背景

日本では、少子高齢化の加速に伴い、2010年から2060年までの50年間における生産年齢人口の半減^{*2}が予想されており、慢性的な人手不足が大きな課題とされています。特に、食品スーパーをはじめとする地域密着型の小売業では、店舗近隣に居住する人々による労働力へ依存する傾向があり、店舗内業務の高度化・複雑化に伴い、従業員一人あたりの生産性向上が急務となっています。

GROUNDの自律型協働ロボット『PEER』は、ロボットと人が協働でピッキング作業を行うことで省人化を図れるよう設計・開発されており、食品スーパーで働く従業員にとっても扱いやすく、業務の生産性向上が期待できます。

■『PEER』の特長と導入メリット

- ① タブレット端末によるユーザーインターフェイスにより、作業者のピッキング効率の向上、人為的ミスの低減、わずかなトレーニング時間での作業習熟を実現します。
- ② 先端のSLAM技術^{*3}がカメラおよびLiDAR^{*4}からの情報を融合させ、リアルタイムにロボット自身が位置情報を取得し、人と協働しながら作業支援を行うことが可能です。さらに、経路情報を設定することなく自律走行できるため、経路上の障害物を回避した最適な経路を選定します。
- ③ 施設内の作業オペレーションやレイアウトの大幅な変更をすることなく、スピーディーな導入が可能

です。

- ④ ニーズや波動に合わせて、フレキシブルに PEER の台数を増減できます。

※¹:『LogiTech[®]』、『Intelligent Logistics[®]』は、GROUND 株式会社の登録商標または商標です。

※²: 出典 国立社会保障・人口問題研究所「人口統計資料集」

※³: Simultaneous Localization and Mapping の略。センサーによって周囲環境を把握し、マップをつくりつつ、取得したデータをもとにロボットの自身の位置も推定する技術。

※⁴: 光センサー技術。

<参考資料>

2022 年 1 月 28 日

[「GROUND、自律型協働ロボット『PEER^{ピアー}』を食品スーパー・カスミの新業態店舗に導入 - 日本初事例として、ネットスーパー向けピッキング支援に自律型協働ロボットを応用 -」](#)

2021 年 3 月 1 日

[「日本初 GROUND、ダイオーエンジニアリングと RFID 搭載の自律型協働ロボット提供へ」](#)

2019 年 7 月 25 日

[「日本初、自律型協働ロボットをダイヤモンドヘッドへ導入」](#)

■ GROUND 株式会社について

GROUND は、“Intelligent Logistics[®]”の実現を目指して、物流領域における世界の最先端テクノロジー (LogiTech[®]) に基づく革新的ソリューションの提供を行う企業です。代表の宮田をはじめとする GROUND メンバーは、ロジスティクス、サプライチェーンだけでなく、データサイエンスやマーケティングにおいても豊富な経験を持ち、国内外の最新のテクノロジーに関して幅広い知識やネットワークを有しています。これらを背景に、日々高度化・複雑化する物流オペレーションに対して、需要と供給のバランスを考慮する最適なハードウェア及びソフトウェアで構成されたソリューションを提供しています。

社名:	GROUND 株式会社
事業概要:	テクノロジーを活用した物流ソリューションの提供
設立:	2015 年 4 月
所在地:	東京都江東区青海二丁目 7-4 the SOHO 3F
代表者:	代表取締役社長 CEO 宮田 啓友
資本金:	13.5 億円 (2021 年 10 月末)
URL:	https://www.groundinc.co.jp

■ 株式会社カスミについて

カスミは茨城県を中心に千葉、埼玉、栃木、群馬、東京へ 188 店舗展開するスーパーマーケットです。食卓への提案機能を高めた店舗の「フードスクエア」、地域の食習慣や生活催事にこたえる標準店舗「フードマーケット」、エブリデイ・ロー・プライスを追求する価格訴求型店舗「FOOD OFF ストッカー」、「人」「食」「生活」「文化」が、商品・サービスを通じて交じり合う店づくりを目指す「BLANDE」を展開しています。1961 年 6 月に創立し、以来 60 年の間、「大きさ」や「強さ」を誇る企業より「お客さまと時代に適応し続ける企業になりたい」との思いで、地域に根差し、カスミに関わるすべての関係者とよい関係を築き、地域社会に貢献し続ける企業を目指しています。

社名： 株式会社カスミ
事業概要： 食料品、家庭用品、衣料品等の小売販売を行うスーパーマーケット事業
設立： 1961 年 6 月
本社： カスミつくばセンター
〒305-8510 茨城県つくば市西大橋 599-1
代表者： 山本 慎一郎
資本金： 1 億円(2020 年 3 月末)
URL: <https://www.kasumi.co.jp/>

本件に関するお問い合わせ先

GROUND 株式会社

広報:山田

MOBILE: 090-2700-8672

TEL: 03-6457-1650 FAX: 03-6457-1751

E-mail: pr@groundinc.co.jp